



取扱説明書

**無線ネットワークカメラ
セキュリティカメラ**

- ◇ NVR本体 . . . KT-NVR8408H
- ◇ カメラ：バレットタイプ . . . KT-IPC204H
- ◇ カメラ：ドームタイプ . . . KT-IPC201DH

< 目次 >

安全上のご注意----- 1

ご使用前の必ずお読みください----- 2

付属品と各部名称 ----- 3

基本設定----- 5

設定・操作方法----- 10

1年間販売店保証

初期不良及び自然故障に限り、修理または代品と交換いたします。
 ※なお、物理的損傷による故障は補償対象ではありません。
 ご購入日より、1年間保証が適用されます。ご購入履歴より、保証適用いたします。
 保証適用に関するお問い合わせは、メール(support@tps-jp.co.jp)にて、
 シールに表示されているS/Nをお知らせの上、お願いいたします。





安全上のご注意

人への危害・財産の損害を防止するため必ずお守りいただく事を説明しています。

■警告 | 「死亡や重症を負う恐れのある内容」です。

＜火災・関電・漏電・事故・けが・故障を防ぐために＞

- 水の中へ投入したりしない。
- 雷が鳴ったら、本体・電源コードに触れない。
- 付属の電源アダプター以外は使用しない。
- ゆるいコンセントにつながない
- 煙が出る、異臭や異音等の異常を感じたら、すぐにコンセントから電源アダプターを抜く
- 付属品のACアダプターや電源コードはほかの機器につながない
- 本体・カメラを電子レンジに入れたり電磁調理機器の上に置いたりしない。
- 本体・カメラや付属品などを包装しているポリ袋やねじ等の細かい部品は、お子様の手の届く場所に放置しない。(誤って飲み込む等、事故の恐れがあります。)
- 医療機器や自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは設置や使用をしない。
- 心臓ペースメーカーの装置部位から15cm以上離す。

■注意 | 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生する内容」です。

＜火災・関電・漏電・事故・けが・故障を防ぐために＞

- 本体・カメラを分解・修理・改造はしない。
- 本体・カメラを落下させたり、強い衝撃を加えない。
- 砂や埃などが多い場所で使用しない。(内部に異物が混入すると故障の原因となります。)
- 湿気や湯気・油煙の多い場所では使用しない。
- カメラを高音(50℃以上)になる場所や、火気のそばには置かないでください。
- カメラを低温(-20℃以下)になる場所には置かないでください。
- スピーカー部に耳を近づけて使用しない。
- 本体・カメラを乳幼児の手の届く位置に設置しない。
- 本体・カメラをペットの触れる位置に設置しない。

■防塵・防水性能に関する注意

- カメラは完全防水ではありません。
- 防塵・防水性能につきましては、下記内容に注意して使用してください。誤った使用方法により発生した不具合につきましては、保証の対象外となりますので、注意してください。
※石鹸・シャンプーなどを付着させないでください。
※使用後は乾いた布などで、水分を拭き取ってください。
- カメラを壁面に設置して使用する際は、堅固・確実に設置してください。不安定な場所・振動の多い場所、強度の弱い壁には設置しないでください。落下及びけがの原因となります。

■免責事項について

- 本製品は、監視、見守りや侵入・盗難防止等のサポートをするものであり、セキュリティを保証するものではありません。このような目的で使用中に発生した損害について当社は責任を負いかねます。
- 地震や雷等の自然災害及び第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いかねます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関して当社は一切責任を負いかねます。
- 本製品は無線通信を利用した製品である為、混信や干渉により意図どおりに機能を使用できないことがあります。これによる事件・事故および損害の発生等について、当社は責任を負いかねます。
- 当社の関与しない機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いかねます。
- 記録データは、誤操作、静電気の影響、事故、故障、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。それらに起因する直接または間接の損害について当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。



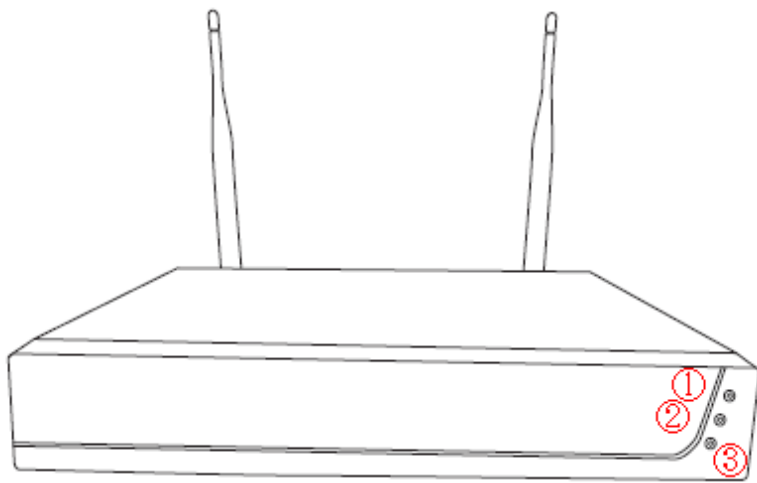
ご使用前に必ずお読みください

- 商品到着後、必ず1週間以内に付属品の確認と、本製品の動作確認を行ってください。
- カメラはNVRと無線で接続する範囲内に設置してください。
- Wi-Fiの電波は以下のような要因により距離に関係なく電波状態が不安定になる場合があります。
 - ※他の無線機器やワイヤレスマイクなどから出る無線電波。
 - ※電子レンジや工事現場で使用される工事機器などから出るノイズ
 - ※壁や扉などを通過することで発生する減衰（弱まり）
- 電波状態が不安定な環境で使用した場合、リアルタイム映像や録画映像の確認が行えなくなったり、スムーズに再生されないことがあります。
- 電波状態が不安定であることが考えられる場合は、設置場所を変更するかWi-Fiルーター及びカメラ本体のアンテナの向きを変えるなど電波状態の改善をお試しください。
- 設置される前に、実際のご利用環境にて数日間試験的に本製品を動作させ、環境条件をご確認の上、設置（取付け）するようにしてください。
 - ※設置業者に依頼される場合は、業者手配前にお客様ご自身で事前の動作確認を必ず行ってください。
- 万が一、テストが不十分のまま設置した後に、不具合が発生した場合、取り外しなどにお手間がかかるばかりではなく、工事業者をご手配されている場合は、再度の取り付け費用が発生してしまう恐れがございます。
 - ※設置及び取り外しにかかる費用に関して当社では責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いかねます。
- 本製品を使用できるのは、日本国内のみです。海外では使用出来ません。
- 本製品を分解・改造しないで下さい。分解・改造した場合は保証対象外となります。
- 本製品は、被写体のプライバシー（音声含む）や肖像権に配慮して使用して下さい。
- 撮影された画像が、公になったり、使用されたりして、被写体のプライバシーや肖像権の侵害、画像の使用による損害が生じても当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本製品の故障、誤作動、接続機器の不具合などの原因により、HDD等へ正常に録画出来なかった場合の内容の補償、録画した内容の損失及び直接・間接の損害に対して当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- ネットワーク通信料はお客様のご負担となります。スマートフォン等で本製品に接続する場合、接続方法により大量の通信料が発生することがございますのでご注意ください。
- 本製品に磁石など磁気を持っているものを近付けないでください。動作不良の原因となります。
- カメラは防塵防水ではございますが、軒下などできるだけ雨、風や日光が直接当たらないところに設置する事をお勧め致します。
- 高温・高湿及び塩害地域での使用はしないでください。故障の原因となります。
- 周囲温度0℃以下で使用した場合、カメラ本体のレンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
- 製品のデザインや仕様は予告なく変更になる場合があります。それに伴い、取扱説明書も更新されます。
- 本書に記載されているイラストや画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

付属品と各部名称

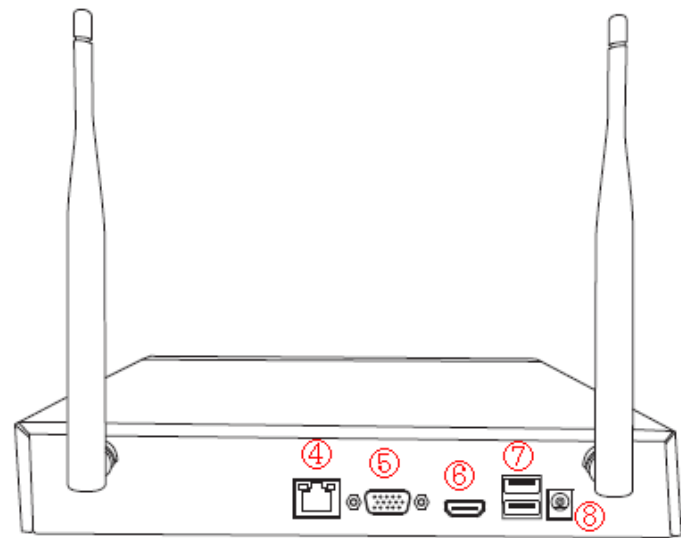
タッチパネル：各部名称

前面



- ①赤ランプ NVRの電源が入っている時に点灯します。
- ②黄ランプ NVRが動作中に点灯します。
- ③緑ランプ NVRが録画中に点滅します。

背面

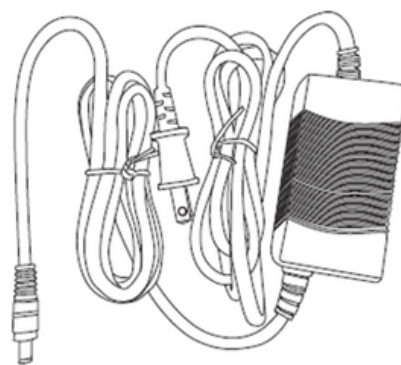


- ④LANポート
- ⑤VGA端子
- ⑥HDMI端子
- ⑦USB端子
- ⑧DC12V電源

備品



マウス



電源



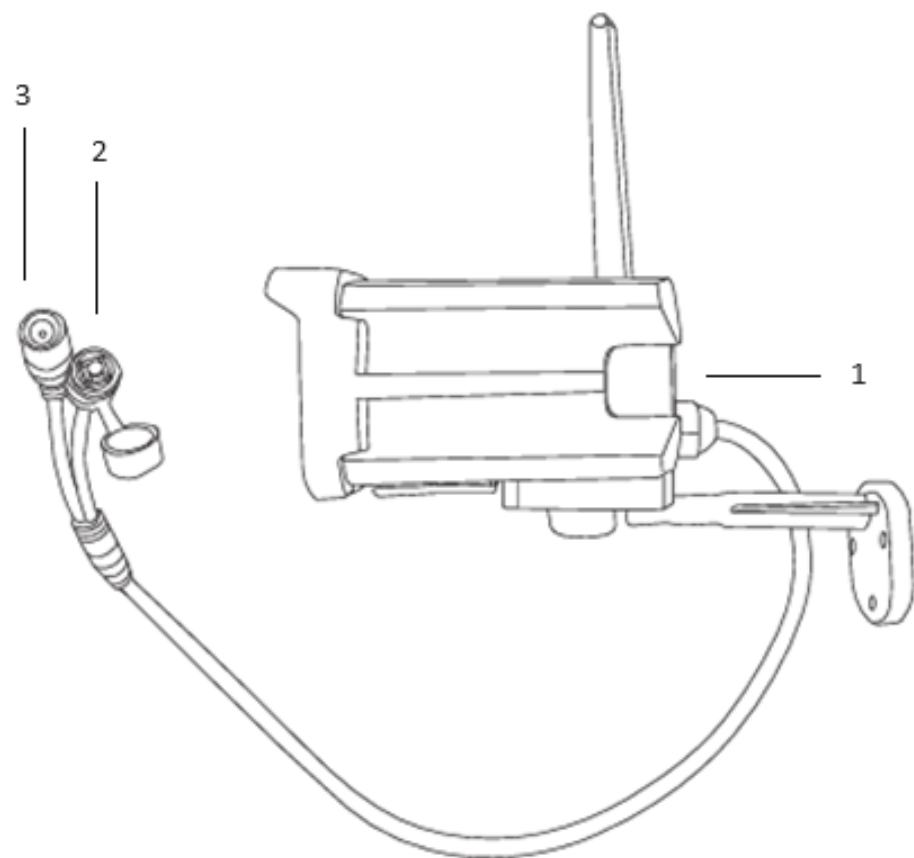
LANケーブル

備考

- 定格電源：DC12V

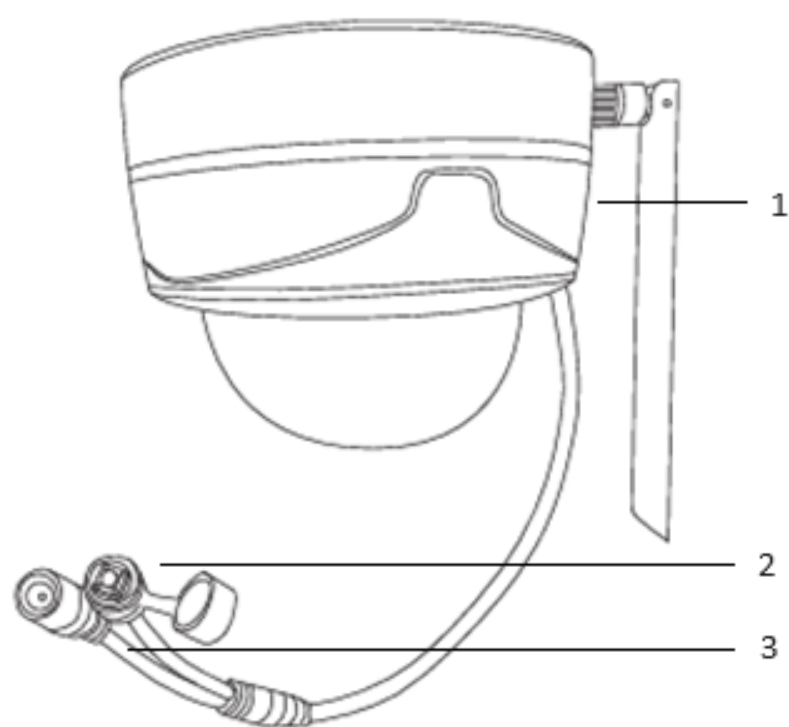
付属品と各部名称

バレット型カメラ：各部名称



1. カメラ本体
2. ペアリングスイッチ
3. 電源

ドーム型カメラ：各部名称



1. カメラ本体
2. ペアリングスイッチ
3. 電源



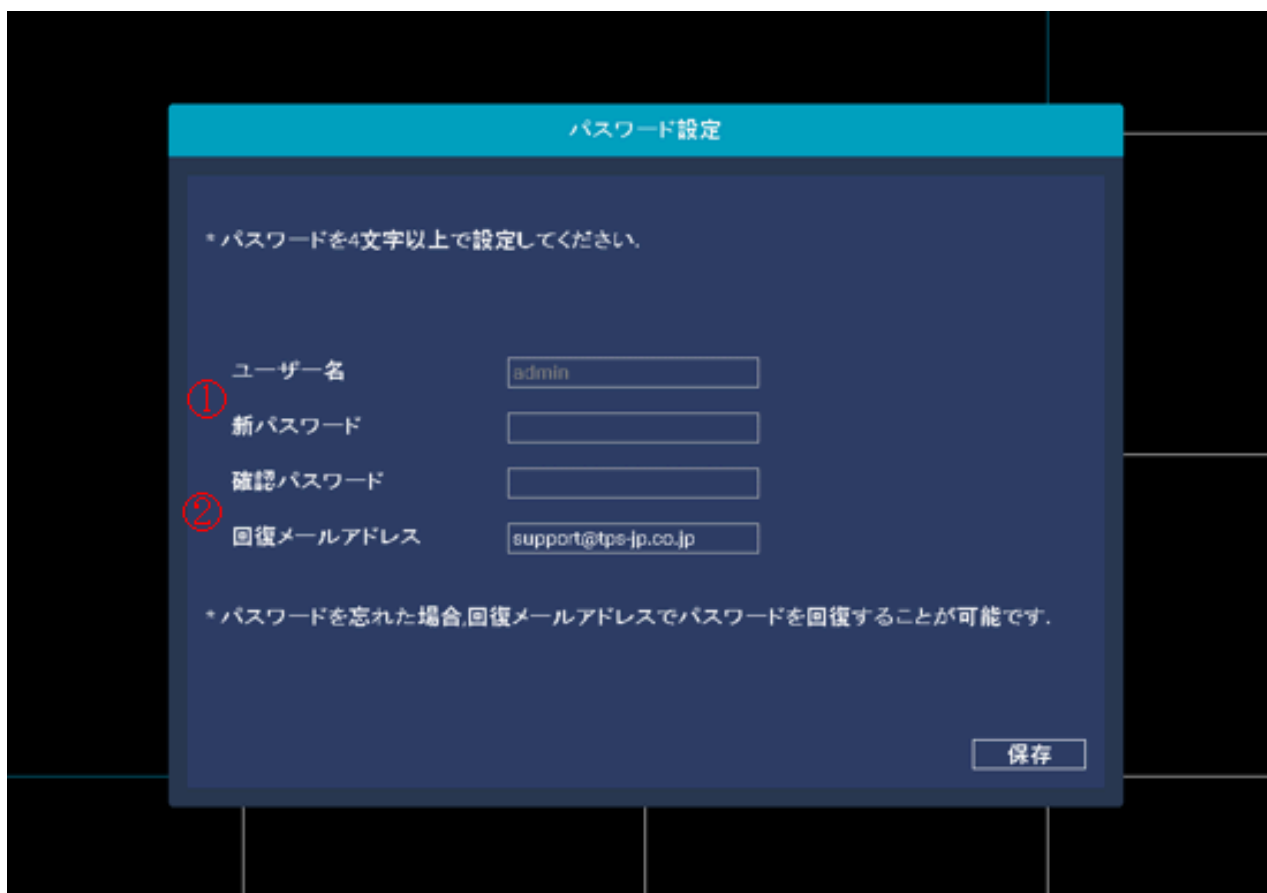
起動準備

本NVRを使用するにあたって、下記準備をしてください。

- ① モニターとの接続 モニターとの接続にはHDMI接続、またはVGA接続が使用可能です。
- ② LANとの接続 ご家庭、または社内のLANと、LANケーブルを用いて接続してください。
- ③ マウスの接続 付属のマウスをUSBに接続してください。
- ④ 電源アダプターの接続 付属の電源アダプターをコンセントにさし、NVRに接続してください。

【Step.1】パスワードを設定する

パスワードを設定してください。



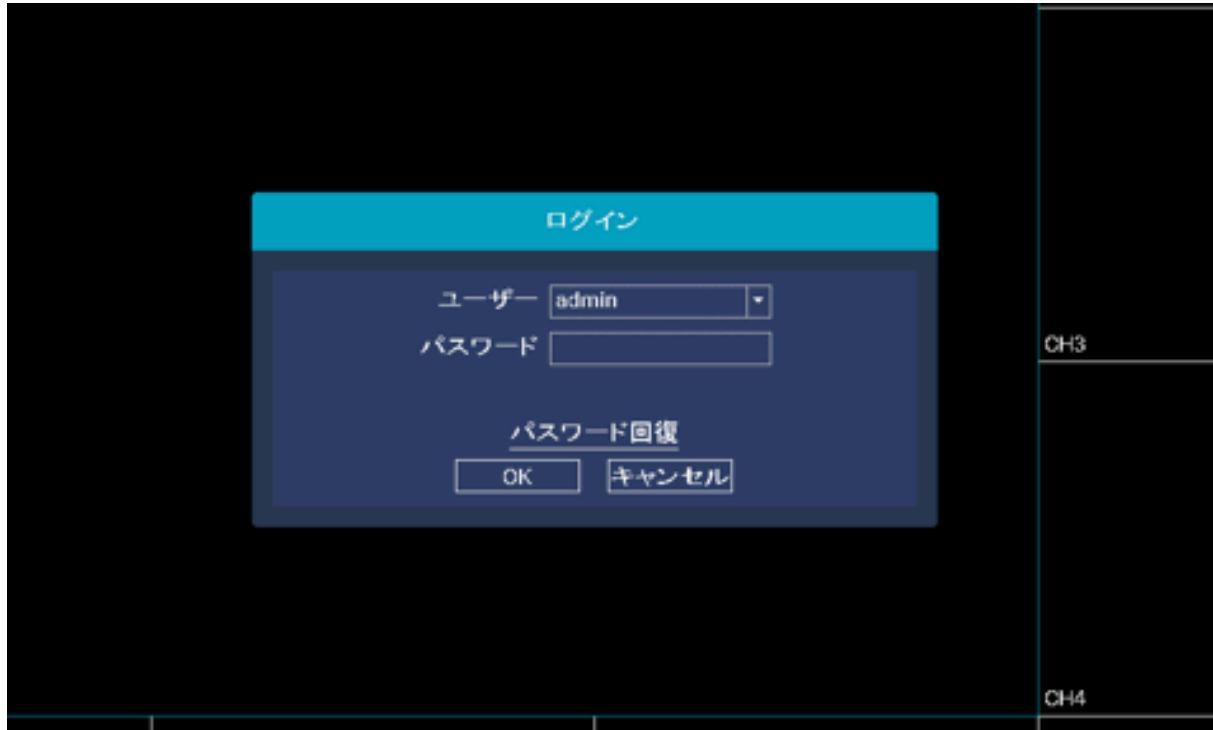
①パスワード パスワードを設定してください。

②回復メールアドレス パスワードを忘れたときに、ログインするための回復キーを送付されるメールアドレスを設定します。設定をしなくても回復することはできますが、設定することを推奨します。



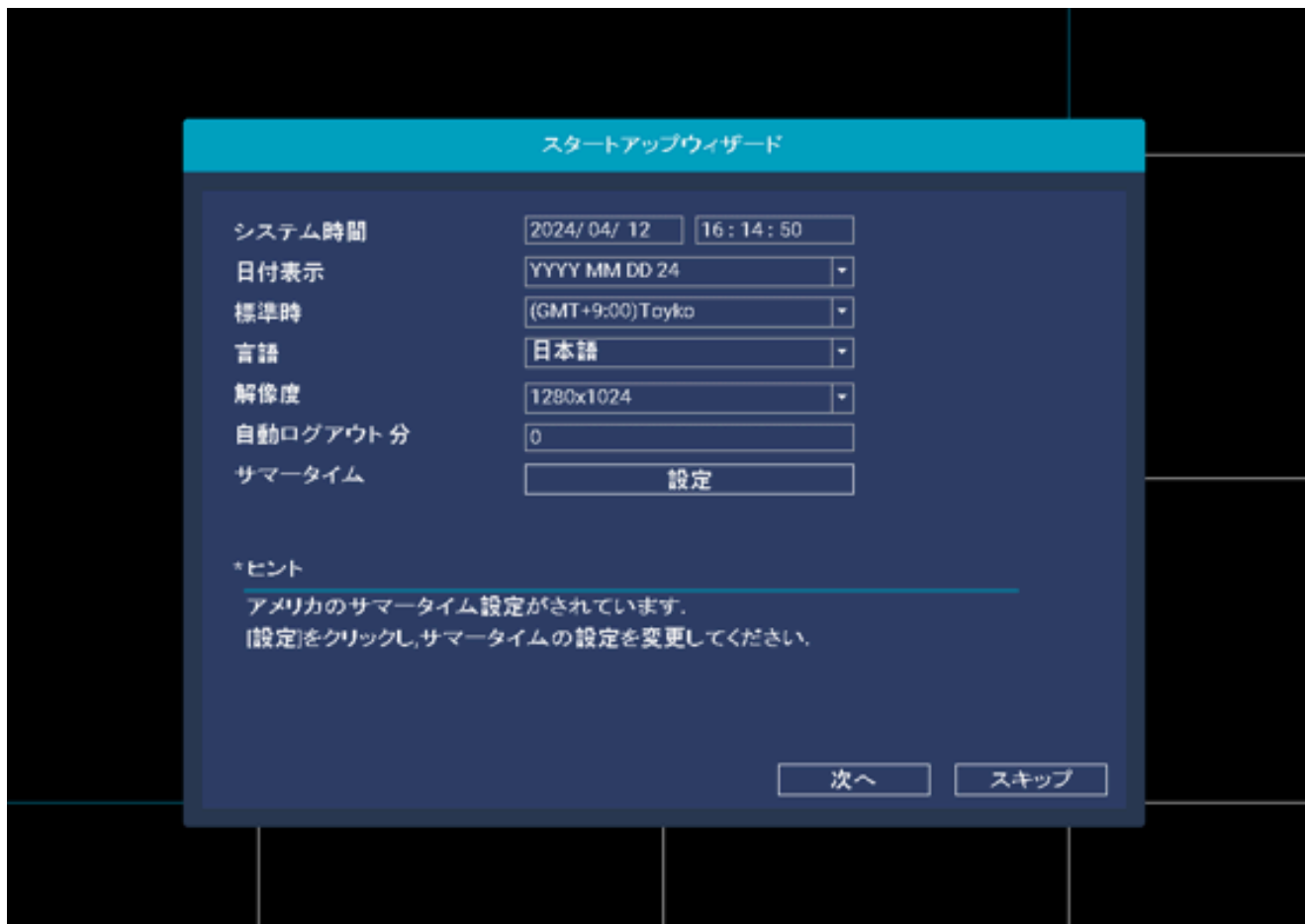
【Step.2】 ログイン

前の画面で設定したパスワードを入力し、ログインしてください。



【Step.3】 一般設定

時刻等の設定をします。スキップを選択することで、以降の<スタートアップウィザード>を飛ばすことができます。スキップした項目は後で再設定することもできます。





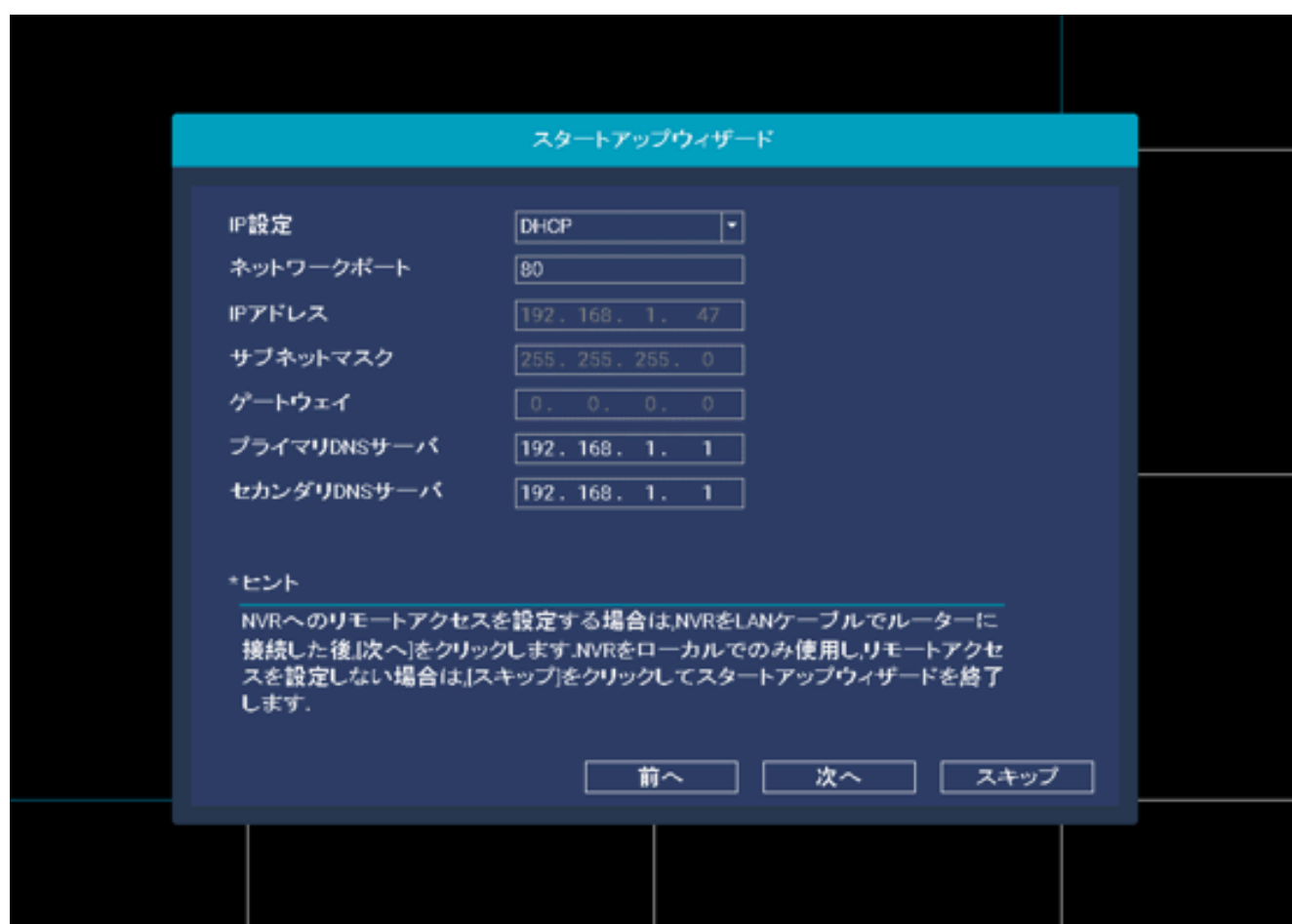
【Step.4】 HDDを確認する

NVRが認識している記録媒体の一覧を表示します。



【Step.5】 ネットワーク設定

ネットワークの設定ができます。
固定のIPを設定しない場合にはIP設定にて、DHCPを選択してください。





【Step.6】 P2P(スマートフォン監視)を設定する

お手持ちのスマートフォンにて監視するための設定画面になります。

①①のQRコードを読み込み、スマートフォンにTuyaSmartをインストールしてください。



②TuyaSmartを初めて使用する場合には、画面に従いアカウントを作成してください。





③②の「機能体験アップグレードプラン」には
チェックせず、③の「アプリを開く」を選択してください



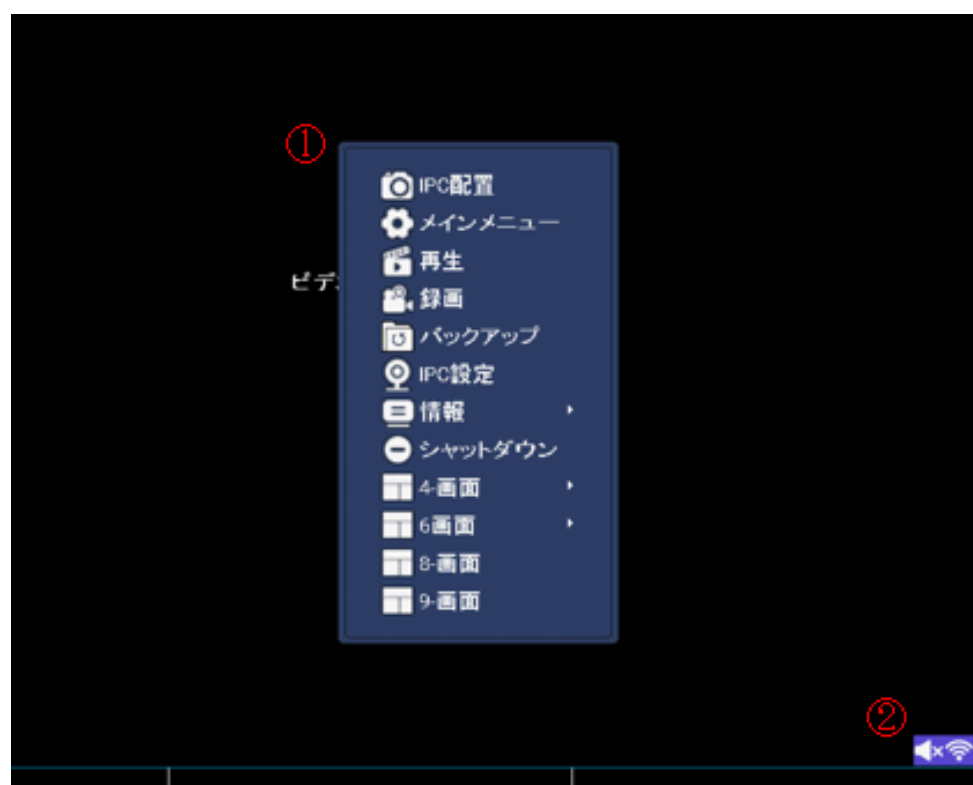
④④の「+」を選択し、⑤の「QRコードをスキャン」を
選択してください。

⑤タッチパネルの画面にて⑥のQRコードをスキャンし、
機器が追加されたことを確認してください



設定・操作方法



メイン画面



①マウスを右クリックするとメニューが表示されます。

| メニュー | 操作内容 |
|------------------------|---|
| 1. IPC配置 | カメラの追加や削除等を行う画面を開きます。 |
| 2. メインメニュー | メインメニューを開きます。 |
| 3. 再生 | 再生画面を開きます。 |
| 4. 録画 | 録画の設定をする画面を開きます。 |
| 5. バックアップ | 録画されたデータをバックアップする画面を開きます。 |
| 6. IPC設定 | 接続しているカメラの表示や動体検知等に関して設定する画面を開きます。 カメラはメニューを開いた場所で作られます。 |
| 7. 情報 | ログやNVRのバージョン情報等を表示します。 |
| 8. シャットダウン | ログアウトやシャットダウン等が行えます。 |
| 9. 4画面、6画面、 8画面、9画面 | 表示される画面の分割設定を行います。 (本機器に接続できるカメラは8台までです。) |

②スピーカーのマーク（アイコン）を左クリックすると、カメラ毎に取得した音声を出力するか選択できます。

| | |
|---|------------------|
|  ON | 音声が出力されている状態です。 |
|  OFF | 音声が出力されていない状態です。 |

▼次ページ（P11）より、各メニューの操作方法をご案内します



設定・操作方法

1. IPC配置：カメラを追加・削除する

メニューより、＜IPC配置＞をクリックすると下記の通り表示されます。



- ①配置 を選択してください。
- ②ペアリング中 とメッセージが表示されたら、カメラのペアリングスイッチを長押ししてください。



- ③「ペアリング」が成功しました。とメッセージが表示されれば追加完了です。
※接続されているカメラを解除したい場合には、「削除」を選択してください。



設定・操作方法

2.メインメニュー

メニュー画面の<メインメニュー>から、下記を設定・操作できます。



| メニュー | 操作内容 |
|----------|--|
| 設定 | 設定画面を開きます。 |
| 表示設定 | 画面に表示されるタイトル等を設定する画面を開きます。 |
| 録画 | 録画の設定をする画面を開きます。 |
| バックアップ | 録画されたデータをバックアップする画面を開きます。 |
| ネットワーク設定 | NVRのIPアドレス等設定する画面を開きます。 |
| HDD | NVRが認識している記録媒体についての情報を表示します。 |
| ユーザー | ユーザーの追加や削除、変更を行う画面を開きます。 |
| イベント | イベント録画に関して、動体検知等の設定をする画面を開きます。 |
| 初期設定に戻す | 選択した項目(IPアドレス、時間、ログ、パスワード、その他)を初期設定にします。 |
| アップグレード | ソフトのバージョンアップを実行することができます。 |



設定・操作方法

2.メインメニュー>ユーザー：ユーザの追加・変更をする

メインメニューの<ユーザー>を選択することで表示します。

ユーザー名：admin 以外のユーザーはパスワード変更のみできます。



①ユーザー追加

ユーザーを追加します。

②ユーザー削除

選択したユーザーを削除します。

③ユーザー変更

選択したユーザーの権限を変更します。

④パスワード変更

ユーザーのパスワードを変更します。

⑤回復メールアドレス

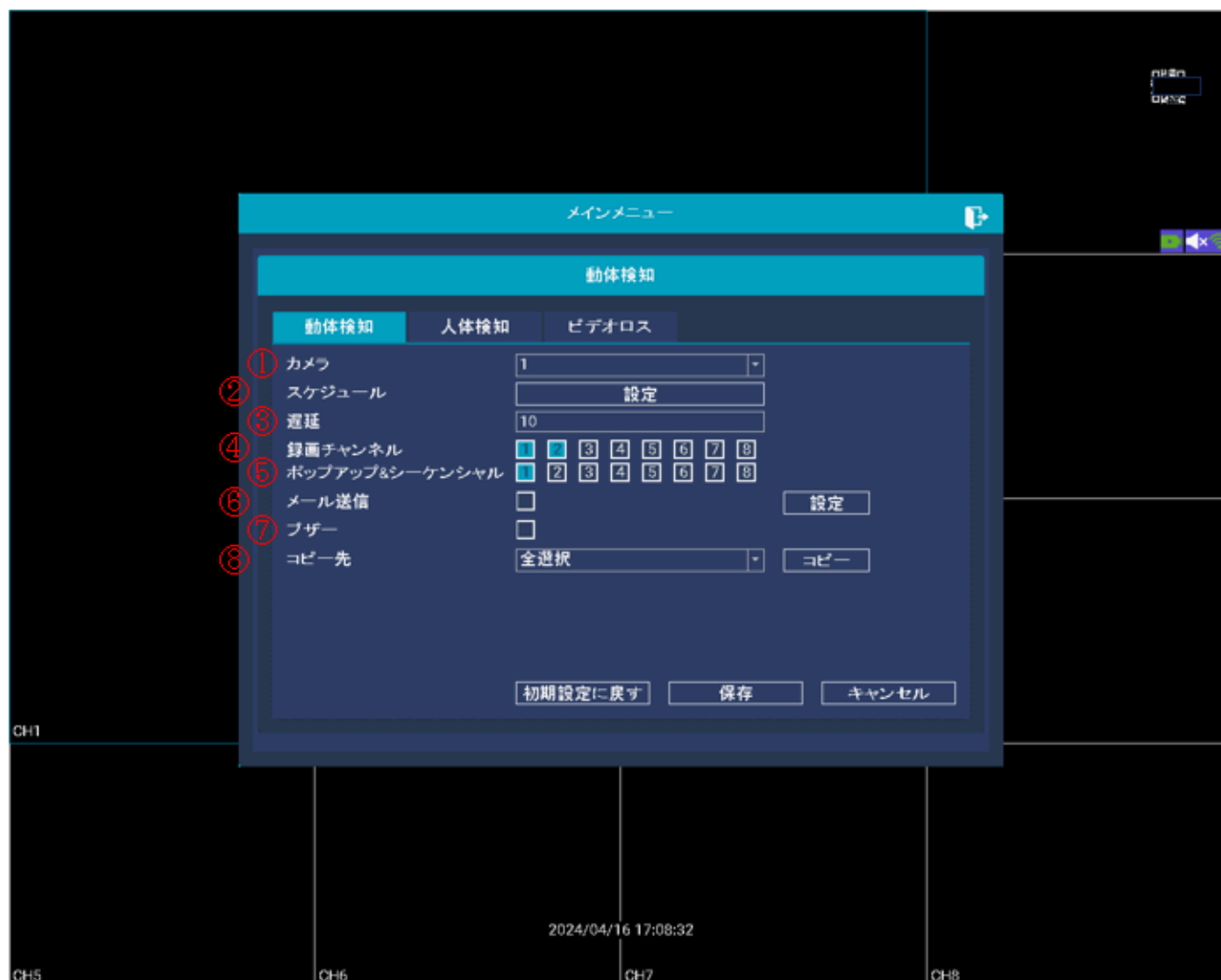
パスワードを忘れたときに、回復メールの送信先を設定します。



設定・操作方法

2.メインメニュー>イベント：録画設定を行う

メインメニュー画面の<イベント>より [タブ：動体検知] をクリックします。



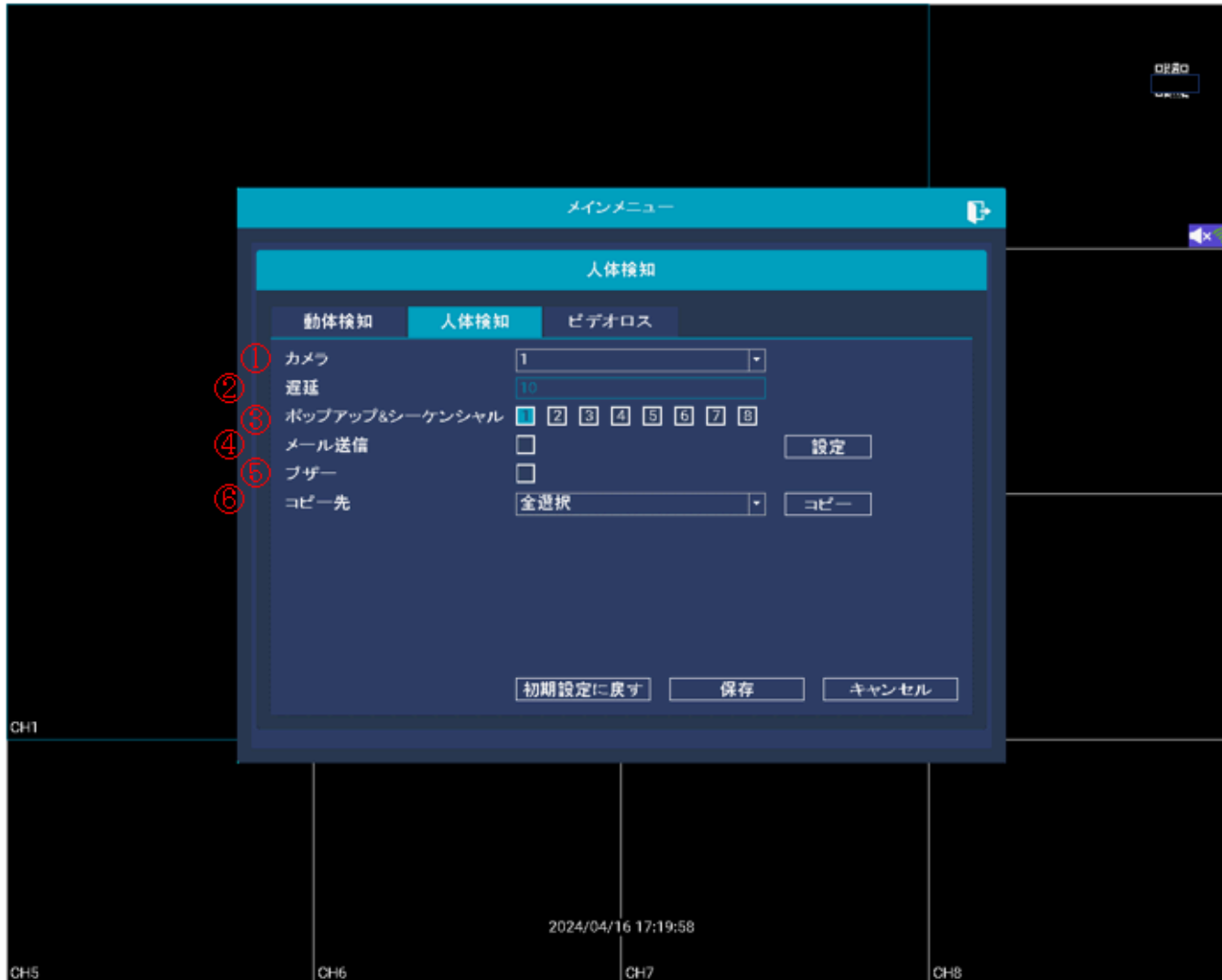
- | | |
|---------------------|--|
| ①カメラ | 設定するカメラを選択します。 |
| ②スケジュール | 動体検知した場合にイベントを発生するスケジュールを設定します。 |
| ③遅延 | 動体検知する間隔を設定します。 |
| ④録画チャンネル | 動体検知した場合、選択したチャンネルを録画します。 |
| ⑤ポップアップ &シーケンシャル | 動体検知した場合に、自動的に選択したチャンネルの画面へ切り替わります。 |
| ⑥メール送信 | 有効にした場合、動体検知した時に設定したメールアドレスにメールを送信します。 |
| ⑦ブザー | 動体検知した場合に、ブザーを発報します。 |
| ⑧コピー先 | 現在設定している内容を、選択したカメラへコピーします。 |



設定・操作方法

2.メインメニュー>イベント：人体検知の詳細を設定する

メインメニュー画面の<イベント>より [タブ：人体検知] をクリックします。



- | | |
|-------------------|--|
| ①カメラ | 設定するカメラを選択します。 |
| ②遅延 | 人体検知する間隔を設定します。 |
| ③ポップアップ & シェイク | 人体検知した時に、自動的に選択したチャンネルの画面へ切り替わります。 |
| ④メール送信 | 有効にした場合、人体検知した時に設定したメールアドレスにメールを送信します。 |
| ⑤ブザー | 人体検知した時に、ブザーを発報します。 |
| ⑥コピー先 | 現在設定している内容を、選択したカメラへコピーします。 |



設定・操作方法

2.メインメニュー>イベント：ビデオロスの詳細を設定する

メインメニュー画面の<イベント>より [タブ：ビデオロス] をクリックします。



- | | |
|----------------------|---|
| ①カメラ | 設定するカメラを選択します。 |
| ②スケジュール | ビデオロスが発生した時にイベントが発生するスケジュールを設定します。 |
| ③ポップアップ & シーケンシャル | ビデオロスが発生した場合に、自動的に選択したチャンネルの画面へ切り替わります。 |
| ④メール送信 | 有効にした場合、動体検知した時に設定したメールアドレスにメールを送信します。 |
| ⑤ブザー | 動体検知した場合に、ブザーを発報します。 |
| ⑥コピー先 | 現在設定している内容を、選択したカメラへコピーします。 |



設定・操作方法

3.再生：過去に録画した動画を再生する

メニュー画面の<再生>を選択します。




- ①画面右上の①カレンダー より再生する年月日を指定します。
- ②画面下の②バーで選択、または③に時間を入力し、④次へを押すことによって再生する時間を指定します。
マウスホイールを回すことによって、②バーの時間表示を変更できます。
上図では4時間単位になっているところを、10分単位に変更できます。
- ③⑥再生メニューのうち、再生ボタンを押すことによって、再生します。



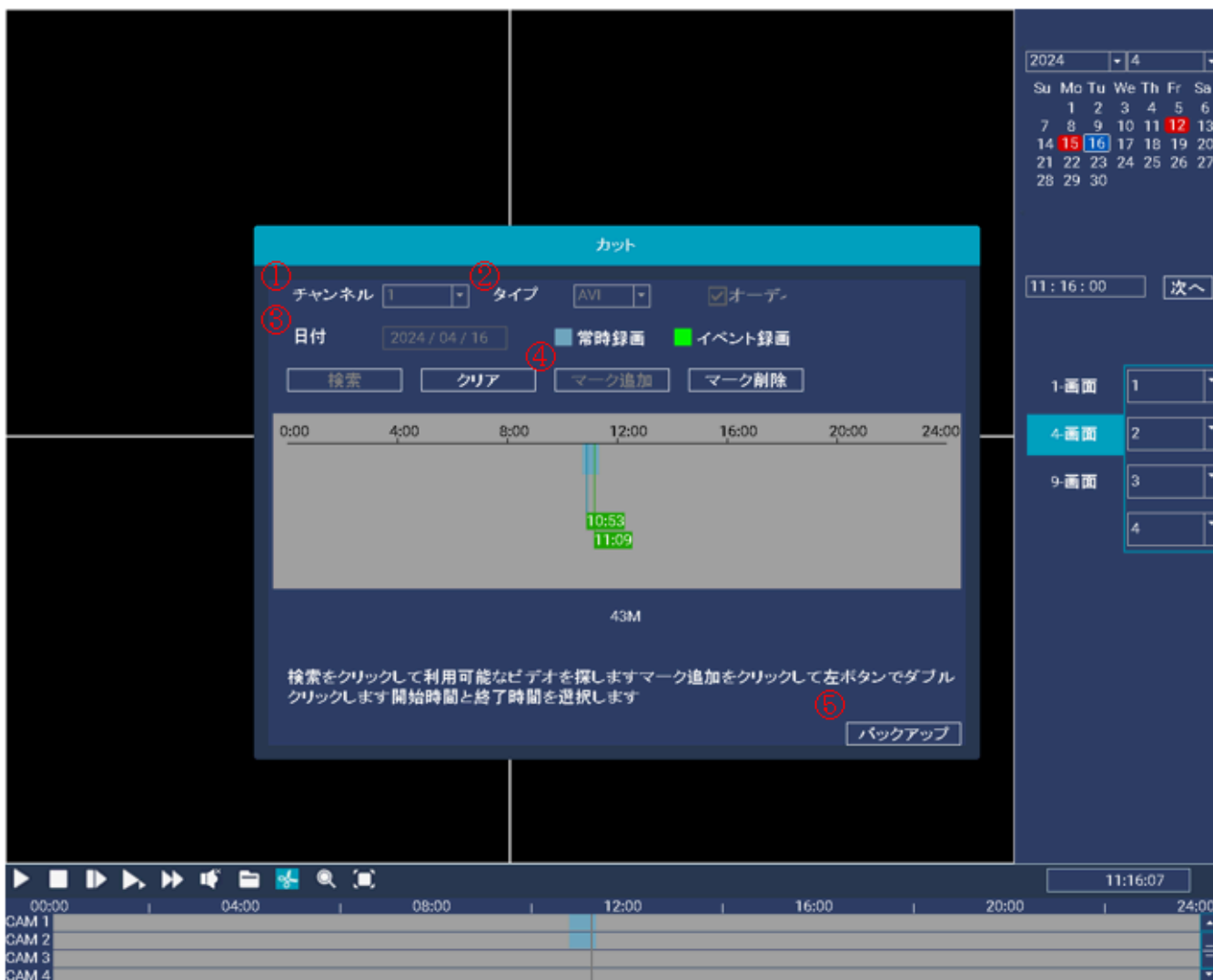
設定・操作方法

3.再生：再生画面より録画データのバックアップをとる

再生画面の  を選択することによって表示します。

この画面では指定した範囲の録画データを他の記録媒体にバックアップすることができます。

※本画面の機能を使用するには、USBメモリ等の記録媒体をNVRに接続する必要があります。



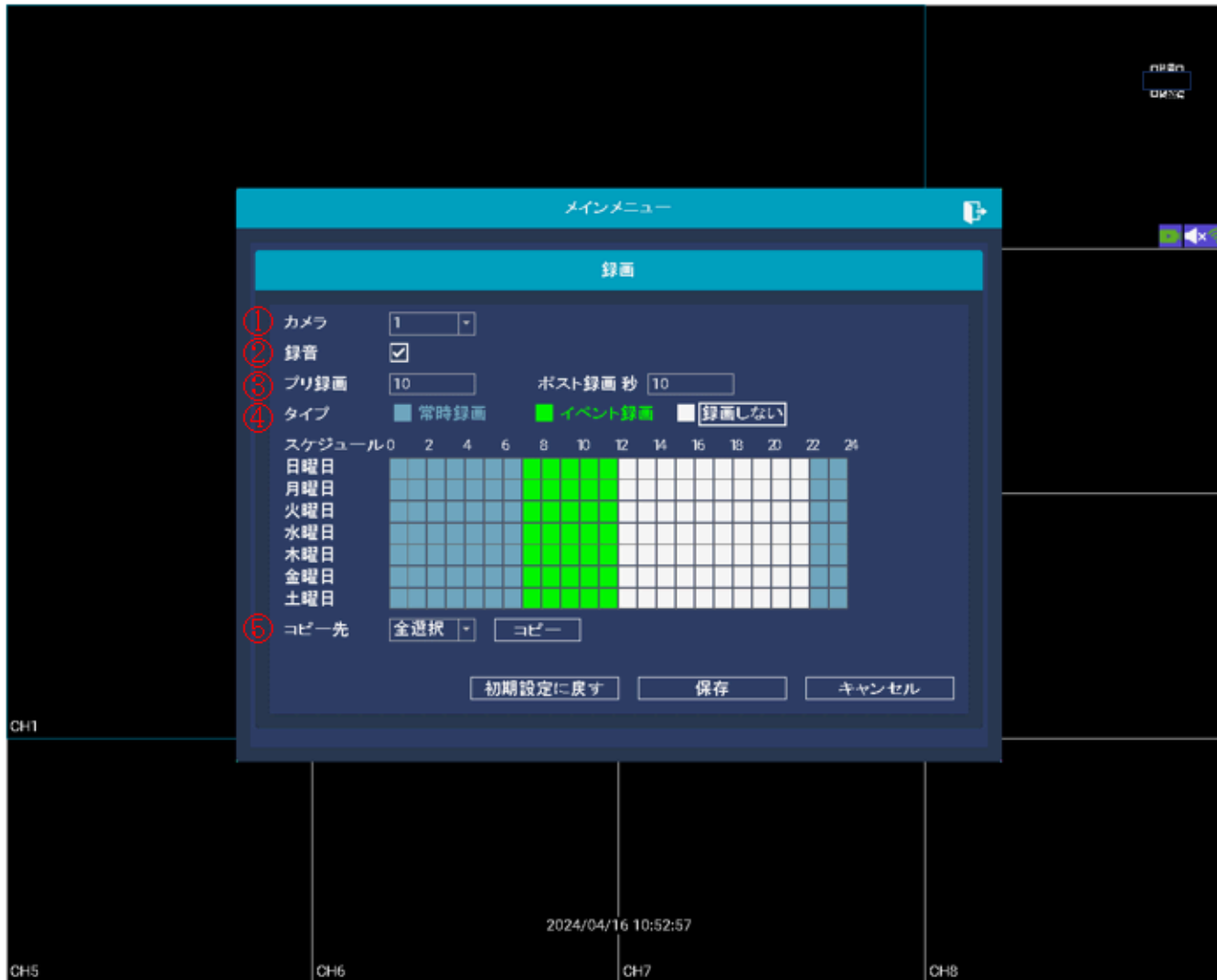
- ①①チャンネル、②タイプ、③日付 を選択し、検索 を選択してください。
- ②④マーク追加 をクリックし、開始時間と終了時間を選択してください。
- ③⑤バックアップ をクリックし、「バックアップ完了」とメッセージが表示されれば終了です。



設定・操作方法

4.録画：録画設定を行う

メインメニューの<録画>をクリックしてください。



カメラ毎に、録画のスケジュールを設定します。

- ①カメラ 設定するカメラを選択します。

 - ②録音 チェックを入れた場合、カメラで聞こえた音声も録画します。

 - ③プリ録画、ポスト録画 イベント録画時に、動体検知の前後をどれだけ録画するかを設定します。
録画時間については下記のようになります。
例：プリ録画 10、ポスト録画 20
- | | | |
|----------|-------|----------|
| 検知前(10秒) | 動体検知中 | 検知後(20秒) |
|----------|-------|----------|
- ④タイプ、スケジュール 指定した録画タイプをスケジュールに設定します。

 - ⑤コピー先 現在設定している内容を、選択したカメラへコピーします。



設定・操作方法

5. バックアップ：録画データのバックアップをとる

下記選択をすることによって表示します。

- 再生画面のバックアップ
- メニュー画面のバックアップ
- メインメニュー画面のバックアップ

※本画面の機能を使用するには、USBメモリ等の記録媒体をNVRに接続する必要があります。



- ①①チャンネル、②タイプ、③時刻 を選択し、④検索 を選択して録画データを検索してください。
- ②表示された録画データのうち、バックアップを取るデータにチェックを入れ、⑤バックアップ を選択してください。
- ③「バックアップ完了」とメッセージが表示されれば終了です。



設定・操作方法

6.PC設定：動体検知の詳細を設定する

メニュー画面の<IPC設定>を選択し、[タブ：イベント] をクリックする



- | | |
|-----------|----------------------------------|
| ①動体検知 | 動体検知の有効/無効を設定します。 |
| ②感度 | 動体検知の感度を設定します。 |
| ③エリア | 動体検知するエリアを設定します。 |
| ④人体フィルター | 人体検知の有効/無効を設定します。 |
| ⑤感度 | 人体検知の感度を設定します。 |
| ⑥人体検知フレーム | 人体検知した時に、フレーム表示の有効/無効を設定します。 |
| ⑦エリア | 人体検知するエリアを設定します。 |
| ⑧スピーカー音量 | カメラから出る音声の大きさを変更します。 |
| ⑨マイク音量 | カメラが拾う音声の大きさを変更します。 |
| ⑩アラーム音声 | イベント発生時にカメラからどのような音声を出すか設定します。 |
| ⑪アラーム言語 | イベント発生時に、カメラから出す音声の言語を設定します。 |
| ⑫アラーム持続時間 | イベント発生時にカメラから出すアラーム音を流す時間を設定します。 |



設定・操作方法

8.シャットダウンする

メニューのシャットダウンをクリックすると、下記の画面が表示されます。



- | | |
|----------|---|
| ①初期設定に戻す | 初期設定に戻す 画面を開きます。 IPアドレス、時間、ログ、パスワード、その他 の 5項目を初期設定に戻すことができます。 |
| ②ログアウト | ログアウトします。ログアウトすると操作時に ログイン画面が表示されます。 |
| ③シャットダウン | NVRをシャットダウンします。起動するには再度 電源を繋ぎなおしてください。 |
| ④再起動 | NVRを再起動します。 |

JTOP

お問い合わせ窓口

製品に関するお問い合わせは、下記よりご連絡ください。

TEL : 03-5244-9510 / Email : support@tps-jp.co.jp



会社名：株式会社ティ・ピ・エス

所在地：〒104-0043 東京都中央区湊3-16-2 鈴木ビル2階

営業時間：月～金曜日 9：00～17：00